



秋竹小 学校だより

第134号 平成26年10月22日

つるべ落とし路地縫う子らの声絶えて

就学時健診で

10月17日(金)は、来年度入学予定の子どもたちの就学時健診の日でした。この日のお世話係は、毎年5年生と決まっています。今年度も、25名の来入児を迎えるべく、5年生はいろいろと準備をしました。一人一人を引率する係、歯科検診や内科検診でお世話をする係、聴力検査や視力検査のお手伝いをする係。事前に教室で仕事の内容を確認し、スムーズに検診できるよう、念入りに打ち合わせをしたそうです。その甲斐あって、就学時健診は何の問題もなく、無事に終わることができました。もちろん5年生の子どもたちも思った以上に素早い対応で、スムーズに係の仕事がこなすことができました。5年生の成長を感じる日となりました。



台風で…

先日の台風19号で、校舎4階に掲げてある校訓『強く・正しく・明るく』の看板が3枚落ちてしまいました。非常配備に付きながら「風が強いなあ」と思っていたのですが、まさか看板が落ちるほどとは…。けがなどの事故につながらなくて、ほっとしました。

さっそく校長先生が、4階ベランダに出て看板を取り付けました。針金を強く締めて、少々風には負けないようにしてあります。



読書の秋

紙芝居を楽しんで…

16日(木)はメルポケの日。

今回は、1・2年生合同で、紙芝居をしていただきました。『月の中のうさぎ』というお話でした。読み聞かせも子どもたちは大好きですが、紙芝居もとても魅力があります。お話が進むにつれて、一枚ずつ変わっていく絵。絵本とはまた違った楽しさを、子どもたちは十分に味わうことができました。大人はもちろん子どもたちも、最近なかなか紙芝居を見る機会がありませんが、今回はしっかりと堪能できました。

メルポケメンバーの独り言:

今年も卒業するメンバーが…。新しい方がなかまになってくださるといいなあ。



いよいよサッカー・バスケット競技会

明日23日(木)は、いよいよ競技会本番です。運動会が終わってから、5・6年生全員と4年生の希望者が、毎日授業後に練習をしてきました。といっても、天気恵まれなかったり、行事があったり、…となかなか十分に練習できませんでしたが、それでも、子どもたちは一生懸命取り組んできました。

バスケット男子は、伊福小、バスケット女子は七宝小、そして、サッカーは秋竹小で行われます。みんなで精一杯応援したいと思います。ルールを守っての応援をお願いします。